

## 若手プロジェクトリーダー7期生 プログラム概要

### 研修のねらい

#### 【通年】

- ・ プロジェクトを客観的に捉え、プロジェクトの成果を評価し、今後に向けた改善点を提案できる

#### 【本研修】

研修内容	研修のねらい
・ 協働、協力のポイントを復習する（講義・質疑応答）	・ 協力を生み出す方法に理解を深め、協力の拡大によってプロジェクトを継続・発展させられるようになる
・ フィールド実習で作成した「相利評価表」を考察する（講義・ディスカッション）	・ 協働体制を俯瞰し、協働先との関係構築を改善し続けられるようになる
・ リーダーシップに関する様々な考え方に触れる（講義・ディスカッション）	・ プロジェクトリーダーとして自ら担える役割を具体的に捉え、積極的に発揮できるようになる

### 期待する効果

#### 【本研修】

- ・ 価値観が急速に多様化する時代においても、異なる人々がそれらを乗り越えて協力し合う方法によって、協働体制を拡大していけるようになる
- ・ プロジェクトの成功に必要なリーダーの役割を具体的に考え、実践できるようになる
- ・ 助成終了後の助成プロジェクトの継続・発展に貢献する

1/26 (木) [1日目]		
10:00~10:15	研修スタート、2日間の説明	地球環境基金
10:15~10:45	チェックイン お互いの近況報告・助成事業の進捗など	池本 桂子氏
10:45~11:15	講義 「協働、協力のポイント復習」	
11:15~12:15	ディスカッション前半 「相利評価表」振り返り (30分×2団体)	
12:15~13:15	昼 食	
13:15~14:45	ディスカッション後半 「相利評価表」振り返り (30分×3団体)	池本 桂子氏
14:45~15:00	休 憩	
15:00~15:45	ディスカッション 「助成終了後のプロジェクトの継続・発展の展望と その成功を握るカギは何か？」	池本 桂子氏
15:45~16:00	2日目の説明、解散	地球環境基金

1/27 (金) [2日目]		
10:00~10:15	挨拶、チェックイン	地球環境基金
10:15~10:45	「相利評価表」振り返り (30分×1団体)	池本 桂子氏
10:45~11:00	「助成終了後のプロジェクトの継続・発展の展望と その成功を握るカギは何か？」 (15分×1団体)	
11:00~11:30	講義「プロジェクトリーダーとは」	
11:30~11:45	ディスカッション前半 「リーダーシップについて」	

11:45~12:45	昼 食	
12:45~13:45	ディスカッション後半 「助成終了後のプロジェクトリーダーの役割 自分にできることは何か？」	
13:45~14:00	休 憩	
14:00~14:45	連絡事項、チェックアウト 3年間の感想など	池本桂子氏 地球環境基金
14:45~15:00	修了式へ移動	地球環境基金
15:00~16:00	7期生修了式	

## 7期生研修 講師

### 池本 桂子 氏

新卒で公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会に入職。会員対応やイベント運営を3年間経験後フリーランスに。

複数の環境NPOで、会計・総務・会員寄付者対応・人事・労務などバックオフィス業務に従事した。並行して、認定NPO法人シーズ・市民活動

を支える制度をつくる会の会員としても活動。2010年にフルタイム職員となり、NPO法やその税制など、各種の政策提言活動に従事。2019年に代表理事を務めて2020年に退職。現在は再びNPO支援のフリーランスに。市民活動の力の源「参加と協力」の普及・推進に努めている。



## 若手プロジェクトリーダー8期生 プログラム概要

### 研修のねらい

#### 【通年】

- ・ 事業やプロジェクトの目的達成に向けた適切な戦略を策定できる
- ・ 事業・プロジェクト推進上の課題を特定し、適切なアクションを検討できる

#### 【本研修】

- ・ 課題解決に向けた実践の進捗状況を共有し、相互にエンパワーする
- ・ 活動内で抱える課題を明確に把握し、課題解決をするためにプロジェクトメンバーやステークホルダーへ働きかけ巻き込むことの重要性や視点を理解する
- ・ 団体のプロジェクトから社会課題の根本解決を見据え、より広く巻き込み、影響を与えられるようになる

### 期待する効果

#### 【本研修】

- ・ 活動の推進力が強化し成果目標を達成する道筋が描けるようになる
- ・ 活動で抱える課題の解決方法、団体内での共有方法が洗練され、活動の成果が出やすくなる
- ・ 研修生個人としての成長が促される

1/26 (木) 【1日目】		
10:00~10:15	事務連絡・チェックイン	地球環境基金 堤 大介 講師
10:15~12:00	進捗共有	
12:00~13:00	昼食	
13:00~16:30	アクティブブックダイアログ 『コミュニティマネジメントの教科書』(休憩含む)	堤 大介 講師
16:30~16:45	チェックアウト・事務連絡	堤 大介 講師 地球環境基金

1/27（金） 【2日目】		
9:30～9:45	事務連絡・チェックイン	地球環境基金 堤 大介 講師
9:45～10:15	【個人ワーク】2年目研修の振り返り資料作成	堤 大介 講師
10:15～12:00	2年目研修の振り返り発表（前半）	
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:15	2年目研修の振り返り発表（後半）	堤 大介 講師
14:15～14:30	チェックアウト	
15:00～16:00	7期生修了式	地球環境基金
16:00	終了	

## 8期生研修 メンター紹介

### 堤 大介 氏 ファンドレイジング・コンサルタント/上級ウェブ解析士

1986年北海道生まれ栃木県育ち 筑波大学第一学群社会学類卒。大学卒業後、2010年に楽天株式会社に新卒入社。新規事業開発系部門にて広告企画、マーケティング、webディレクション、事業開発などに従事し6年間勤務。2011年よりプロボノとして複数のNPOの支援、立ち上げを経験。2016年5月より株式会社PubliCoにて、非営利組織の戦略コンサルタントとして2年間従事。2018年4月より株式会社STYZに参画し、非営利組織向け寄付プラットフォームSyncableのサービス開発、コンサルティング部門の立ち上げを行い、2019年5月に公益組織支援のコンサルタントとして独立。支援テーマはビジョン・ミッション策定、事業計画立案、ファンドレイジング、Webマーケティング、ボランティアマネジメントなど。



## 若手プロジェクトリーダー9期生 プログラム概要

### 研修のねらい

#### 【通年】

- ・ プロジェクトリーダーとしての役割を認識し、成果を生み出す上で必要なモノを把握する
- ・ 自団体のプロジェクトを把握し、成果目標までの道筋を理解する

#### 【本研修】

- ・ プロジェクトリーダーとしての約1年間のふりかえり、成果・課題や自らの成長を理解する。
- ・ プロジェクトリーダーの役割に共通して求められる、協働・パートナーシップのコーディネーションの考え方を習得し、プロジェクトにおけるステークホルダーとの関係性づくりに役立てる。

### 期待する効果

#### 【本研修】

- ・ 1年間のふりかえりのプレゼンと相互フィードバックから、今後の重点ポイントや課題が発見できて、今後のプロジェクトに活かされている。
- ・ コーディネーションの考え方やノウハウについて学び、プロジェクトに具体的に実践・改善できるポイントを見つける。

1/26(木)【1日目】		
10:00～10:05	事務連絡	地球環境基金
10:05～10:20	チェックイン・近況報告	五井渚氏/かものはしプロジェクト
10:20～11:50	1年の振り返りプレゼン 1人20分 (プレゼン10分・相互フィードバック10分)×4人	五井渚氏 草野氏/ezorock
11:50～12:50	昼食	
12:50～14:20	1年の振り返りプレゼン 1人20分 (プレゼン10分・相互フィードバック10分)×4人	五井渚氏 草野氏
14:20～14:35	休憩	
14:35～15:05	講義①:協働・パートナーシップの考え方	草野氏
15:05～15:20	講義②:協働・パートナーシップの考え方	五井渚氏
15:20～16:05	質疑応答・ディスカッション	五井渚氏 草野氏
16:05～16:25	1日目チェックアウト	五井渚氏
16:25～16:30	事務連絡	地球環境基金

1/27(金)【2日目】		
9:30～9:35	事務連絡	地球環境基金
9:35～9:50	チェックイン	五井渚氏
9:50～9:55	ワーク説明:学び合いセッション「コーディネート」	
9:55～10:10	個人ワーク:学び合いセッション「コーディネート」	
10:10～11:10	グループワーク:学び合いセッション「コーディネート」 15分×4人	
11:10～11:20	グループワーク:感想シェア	
11:20～12:00	全体共有・ディスカッション	五井渚氏 草野氏
12:00～13:00	昼食	
13:00～13:10	個人ワーク:コミットメント	五井渚氏
13:10～14:25	全体共有:コミットメントとエールの交換 8分×8人	五井渚氏 草野氏
14:25～14:30	事務連絡	地球環境基金
15:00～16:00	7期生修了式	地球環境基金

## 9 期生研修 メンター

### 五井 利明氏 / 認定 NPO 法人かもものはしプロジェクト 日本事業マネジャー

2008 年～2014 年まで東京都内の区役所に勤務。2015 年から独立し、現在は複数の団体・企業に所属するマルチジョブのスタイルで、経営者やプロデューサー、協働コーディネーター、コンサルタントなどの顔を持つ。数多くのコミュニティやプロジェクトを中核として運営してきた実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。また、NPO、行政、ビジネスすべてのセクターでの経験を持つことから、多様なステークホルダーそれぞれの立場・視点で、事業をプロデュース・コーディネートできることに強みがある。



一般社団法人 JIMI-Lab 代表理事、箱根あそびネット 代表・発起人、株式会社ウィル・シード インストラクター

## 9 期生研修 講師

### 草野 竹史 氏/ NPO 法人 ezorock 代表理事

1979 年札幌市生まれ。酪農学園大学環境システム学部経営環境学科卒。在学中に国際青年環境 NGO 「A SEED JAPAN」の環境対策イベントに参加したことをきっかけに 2001 年に仲間とともに環境団体「ezorock」を設立。北海道最大級の音楽フェスティバルにおける環境対策活動を中心に展開。大学卒業後、建設コンサルティング会社に就職し、まちづくりや環境、観光などの調査に携わる。2005 年に退社し、半年間組織経営の勉強をした後、06 年 4 月に環境 NGO ezorock 代表理事に就任。13 年に NPO 法人取得。若者の社会参加を促進し、次世代の声を社会に届ける仕組みづくりを目指しながら地域づくりや環境活動を実施している。

